

関西学院大学に対する相互評価結果ならびに認証評価結果

総合政策学部

【評価項目】6 教育内容・方法 6.1 カリキュラムの編成

総 評

三 長所の伸張と問題点の改善に向けての取り組み

2 教育内容・方法 (1) 教育課程等

総合政策学部（総合政策学科、メディア情報学科）は、グローバル・コミュニケーションの能力を有しながら、ローカル・コミュニケーションにおいて問題を発掘し、政策展開のできる豊かな構想力と実行力を持った人材を育成することを目指し、自然、都市、国際社会、情報化社会、言語・文化といった多岐にわたるカリキュラムを整備している。初年次生に対する導入教育として、「基礎演習」のみならず、学科別に専門コースへの移行教育科目として「総合政策入門」や「メディア情報入門」などの科目を設け、必修化している。また、少人数制による演習科目設置や、英語を母語とする教員による到達度別クラス編成などからも、学生の指導に十分配慮していることがうかがえる。

ただし、学部の理念・目的に沿って、幅広い領域の知識を持たせる人材育成に向けた種々の教育実践は評価できるが、それによって逆に、学生の専門性がイメージしにくくなるので、学生に理念・目的を明確に理解させる工夫が必要である。